



公益社団法人隊友会 鹿児島県隊友会  
令和6年度定期総会



と き：令和6年5月19日（日）

ところ：城山ホテル鹿児島

個人情報保護の観点から、この資料の配布を正会員及び本資料に掲載された以外の個人または団体への配布、複製、貸し出し等の行為を禁止いたします。

## 総 会 次 第(1100～1150)

- 1 開式の辞
- 2 国歌及び隊友会歌の斉唱
- 3 物故会員に対する黙祷
- 4 表 彰
- 5 会長挨拶
- 6 議長選出
- 7 資格審査(議決権の行使)
- 8 議事
  - 第1号議案 令和5年度事業報告
  - 第2号議案 令和5年度決算報告及び監査報告
  - 第3号議案 令和6年度事業計画(案)
  - 第4号議案 令和6年度予算計画(案)
  - 第5号議案 役員交代報告・新役員紹介
- 9 その他
  - 連絡事項
- 10 閉式の辞

## 防 衛 講 話(1200～1250)

講 師 海上自衛隊第1航空群司令  
海将補 大西 哲 様  
演 題 「南西諸島の防衛について」

## 懇 親 会 次 第(1300～1500)

- 1 開宴の言葉
- 2 会長挨拶
- 3 来賓祝辞
- 4 来賓紹介
- 5 新会員紹介
- 6 祝電披露
- 7 乾杯
- 8 懇親の宴
- 9 万歳三唱
- 10 閉宴の言葉

# 令和6年度表彰受賞者名簿

## 1. 鹿児島県隊友会長表彰

### (1) 個人の部

|            |          |         |
|------------|----------|---------|
| ア 鹿児島地区協議会 | 前原 正明 殿  | 前菌 裕行 殿 |
| イ 国分支部     | 福崎 正明 殿  | 池水 五馬 殿 |
| ウ 伊集院支部    | 木原 國弘 殿  | 東 義雄 殿  |
| エ 始良支部     | 迫田 伊津男 殿 |         |
| オ 志布志支部    | 敷根 次雄 殿  |         |
| カ 中種子支部    | 徳永 純 殿   |         |
| キ 瀬戸内支部    | 重村 満久 殿  |         |
| ク 徳之島支部    | 時 博幸 殿   |         |
| ケ 与論支部     | 谷山 幸正 殿  |         |

### (2) 個人の部(自衛官募集協力貢献)

|          |         |
|----------|---------|
| ア 薩摩川内支部 | 柏木 正市 殿 |
| ィ 与論支部   | 竹下 敏夫 殿 |

### (3) 感謝状

徳之島支部 特別会員 高野 秀作 殿

## 2. 隊友会本部会長表彰

### (1) 個人の部

|            |          |
|------------|----------|
| ア 鹿児島地区協議会 | 濱田 正義 殿  |
| イ 南さつま支部   | 竹ノ内 純一 殿 |
| ウ 伊佐支部     | 井上 文雄 殿  |

### (2) 個人の部 (80歳以上)

始良支部 小川 瀬津夫 殿

### (3) 団体の部

鹿児島地区協議会

### (4) 感謝状

瀬戸内支部 特別会員 (瀬戸内町長)  
鎌田 愛人 殿

鹿児島県隊友会員の令和6年春の叙勲等受章者

栄えある叙勲の受章をお祝い申し上げます。

(賞 賜) (功劳概要) (氏 名) (所属支部)

令和6年春の叙勲受章者

|       |      |            |            |           |
|-------|------|------------|------------|-----------|
| 瑞宝小綬章 | 防衛功劳 | とくどめ<br>徳留 | かずのり<br>和範 | 薩摩川内 (陸)  |
| 瑞宝小綬章 | 防衛功劳 | なごや<br>名越  | たかまさ<br>高正 | 鹿児島地協 (陸) |
| 瑞宝小綬章 | 防衛功劳 | ひらはら<br>平原 | まこと<br>誠   | 隼人 (海)    |

第42回危険業務従事者叙勲受章者

|       |      |            |             |            |
|-------|------|------------|-------------|------------|
| 瑞宝双光章 | 防衛功劳 | ありむら<br>有村 | しんいち<br>伸一  | 直轄 (霧島市：陸) |
| 瑞宝双光章 | 防衛功劳 | かわさき<br>川崎 | あけみ<br>明美   | 鹿児島地協 (陸)  |
| 瑞宝双光章 | 防衛功劳 | しらいし<br>白石 | ひとし<br>仁司   | 直轄 (鹿屋市：海) |
| 瑞宝双光章 | 防衛功劳 | しんよし<br>新吉 | かずたか<br>一孝  | 隼人 (陸)     |
| 瑞宝双光章 | 防衛功劳 | まつだ<br>松田  | じゅんいち<br>純一 | 直轄 (鹿屋市：海) |
| 瑞宝双光章 | 防衛功劳 | みやわき<br>宮脇 | もとお<br>元雄   | 志布志 (陸)    |
| 瑞宝单光章 | 防衛功劳 | かせだ<br>加世田 | さだむ<br>定    | 国分 (陸)     |

※ 隊友会員以外の叙勲等受賞者は (内閣府HPによる) 以下の通りです。

令和6年春の叙勲受章者

瑞宝双光章 坂崎靖夫 (鹿児島市：海) 瑞宝单光章 岸本雅博 (鹿屋市：海)

第42回危険業務従事者叙勲受章者

瑞宝双光章 池宮秀樹 (志布志市：陸)、門松保彰 (鹿児島市：陸)、恒吉志朗 (鹿屋市：海)、  
早田育晋 (鹿児島市：空)、山口太 (鹿屋市：海)、吉田明 (中種子町：海)、  
瑞宝单光章 池田正人 (垂水市：海)、大隣昌文 (霧島市：陸)、高吉澄孝 (霧島市：陸)、  
徳永裕一 (霧島市：陸)、富森英樹 (薩摩川内市：陸)、豊島秀一 (鹿屋市：海)、  
中間和範 (鹿屋市：空)、藤田博 (鹿屋市：海)、佛淵正臣 (湧水町：空)、  
矢吹祐一 (鹿屋市：海)、米重浩明 (鹿児島市：空)

## 令和6年度予備自衛官最終任期満了(上限退職)予定者

令和6年度は、鹿児島県隊友会員22名が予備自衛官の勤務を全うされ任期満了により退職されます。任期を終え退職される方々に敬意を表し、益々のご健勝と隊友会員として更なるご活躍をお祈り致します。

陸自

- 令和6年4月14日付  
丸山 忠 様 (国分支部)
- 令和6年5月14日付  
佐々木 一郎 様 (隼人支部)
- 令和6年6月14日付  
宮田 尊彦 様 (曾於市末吉)
- 令和6年7月14日付  
平八重 幸志 様 (国分支部)                      山下 謙一郎 様 (国分支部)  
中牟田 秀人 様 (隼人支部)                      久木田 隆 様 (国分支部)
- 令和6年8月14日付  
濱田 隆 様 (国分支部)
- 令和6年9月14日付  
北園 順一 様 (薩摩川内支部)                      小川 孝行 様 (南種子町)
- 令和6年11月14日付  
島田 和久 様 (霧島市霧島)                      若松 重晴 様 (霧島市牧園)  
深水 辰己 様 (国分支部)                      三原 隆志 様 (国分支部)
- 令和7年1月14日付  
木蜜 司 様 (薩摩川内支部)                      岩屋 真 様 (南九州市川辺)
- 令和7年2月14日付  
森山 正信 様 (国分支部)                      下甕町 善就 様 (隼人支部)  
内村 久志 様 (鹿児島地協)                      田村 良文 様 (国分支部)  
日高 貴志 様 (鹿児島地協)
- 令和7年3月14日付  
又木 次雄 様 (国分支部)

長年の勤務お疲れ様でした。

歡 迎  
令和5年度新入会員名簿

| 番号 | 支部等      |         | 氏 名    | 機関     | 番号 | 支部等     | 氏 名    | 機関      |       |
|----|----------|---------|--------|--------|----|---------|--------|---------|-------|
| 1  | 本部直割     | 鹿屋(海)支部 | 山口 寿男  | 海      | 28 | 国分支部    | 井ノ口 康男 | 空       |       |
| 2  |          | 都城市     | 中村 幹男  | 陸      | 29 |         | 内田 勝栄  | 陸       |       |
| 3  | 鹿児島地区協議会 | 中央支部    | 永田 誠   | 海      | 30 |         | 祈 保夫   | 陸       |       |
| 4  |          | 西 支部    |        | 岸 擴    | 空  |         | 31     | 吉永 茂弘   | 陸     |
| 5  |          |         |        | 内山 尚志  | 海  |         | 32     | 笹原 千秋   | 陸     |
| 6  |          |         |        | 早瀬 弥恵  | 陸  |         | 33     | 窪田 朋子   | 陸     |
| 7  |          |         |        | 正津 貞之  | 陸  |         | 34     | 木ノ下 征志郎 | 空     |
| 8  |          |         |        | 上村 禮文  | 空  |         | 35     | 中間 浩佑   | 陸     |
| 9  |          |         |        | 南 支部   |    |         | 福家 賢一  | 陸       | 36    |
| 10 |          | 芝原 健二   | 海      |        |    |         | 37     | 長谷川 孝之  | 陸     |
| 11 |          | 松元支部    | 上四元 勝  |        |    |         | 陸      | 38      | 川畑 栄実 |
| 12 |          | 伊集院支部   |        | 北之園 美幸 | 陸  |         | 39     | 平松 久幸   | 陸     |
| 13 | いちき串木野支部 |         | 高田 慎吾  | 陸      | 40 |         | 森山 正大  | 陸       |       |
| 14 | 薩摩川内支部   |         | 有馬 一浩  | 陸      | 41 |         | (再入会)  | 有村 勝    | 陸     |
| 15 | (再入会)    |         | 田島 繁治  | 陸      | 42 |         | (再入会)  | 迫田 昌二   | 陸     |
| 16 | (再入会)    |         | 西 一徳   | 空      | 43 |         | (再入会)  | 森屋 修    | 陸     |
| 17 | 加治木支部    |         | 橋口 純隆  | 陸      | 44 | (宮崎県転出) | 西田 敏   | 陸       |       |
| 18 | 伊佐支部     |         | 鶴園 茂博  | 陸      | 45 | 奄美支部    | 榮 洋一郎  | 陸       |       |
| 19 | さつま支部    |         | 地頭園 浩  | 陸      | 46 |         | 有川 克博  | 空       |       |
| 20 | 湧水支部     |         | 原内 隆志  | 陸      | 47 |         | 川口 豊満  | 海       |       |
| 21 | 隼人支部     |         | 松尾 和彦  | 陸      | 48 |         | 榮 洋一郎  | 陸       |       |
| 22 |          |         | 園田 敏郎  | 陸      | 49 |         | 鈴倉 千喜  | 海       |       |
| 23 | 始良支部     |         | 東 宏二郎  | 陸      | 50 |         | 染川 和代  | 陸       |       |
| 24 |          |         | 西田 幸治  | 陸      | 51 |         | 中馬 恵雄  | 陸       |       |
| 25 | 志布志支部    |         | 山本 智津子 | 陸      | 52 |         | 登 龍稔   | 空       |       |
| 26 | 国分支部     |         | 田畑 浩文  | 陸      | 53 |         | 山元 茂一  | 海       |       |
| 27 |          |         | 小原 英教  | 陸      | 54 |         | (再入会)  | 土屋 正三郎  | 陸     |

## 令和5年度物故会員名簿

謹んでご冥福をお祈りします 合掌

| No   | 氏名       | 支部等      | 機関  | 逝去年月日  | 享年 |
|------|----------|----------|-----|--------|----|
| 1    | 山中 利雄 様  | 鹿児島地区協議会 | 陸   | 7月2日   | 92 |
| 2    | 横峯 孝一 様  | 鹿児島地区協議会 | 陸   | 1月12日  | 75 |
| 3    | 有村 光吉 様  | 鹿児島地区協議会 | 陸   | 1月22日  | 92 |
| 4    | 上原 貢 様   | 鹿児島地区協議会 | その他 | 9月3日   | 88 |
| 5    | 掛上 忍様 様  | 金峰支部     | 陸   | 12月9日  | 88 |
| 6    | 市来 徹夫 様  | いちき串木野支部 | 空   | 9月8日   | 81 |
| 7    | 伊藤 正人 様  | 伊集院支部    | 陸   | 2月26日  | 88 |
| 8    | 川俣 光男 様  | 出水支部     |     | 1月31日  | 86 |
| 9    | 瀬戸山 勇 様  | 国分支部     | 陸   | 4月23日  | 92 |
| 10   | 平原 幸満 様  | 国分支部     | 陸   | 6月7日   | 89 |
| 11   | 金澤 修 様   | 国分支部     | 陸   | 7月13日  | 87 |
| 12   | 濱脇 洋海 様  | 国分支部     | 陸   | 8月21日  | 77 |
| 13   | 松尾 鶴男 様  | 国分支部     | 陸   | 1月8日   | 94 |
| 14   | 吉光 榮司 様  | 国分支部     | 陸   | 2月24日  | 80 |
| 15   | 下池 岩男 様  | 国分支部     | 陸   | 1月2日   | 90 |
| 16   | 中別府 清澄 様 | 隼人支部     | 陸   | 1月30日  | 92 |
| 17   | 池田 信之 様  | 始良支部     | 陸   | 12月4日  | 84 |
| 18   | 小田 久男 様  | 始良支部     | 陸   | 2月20日  | 93 |
| 19   | 山内 正 様   | 志布志支部    | 陸   | 1月18日  | 89 |
| 20   | 丸田 秀己 様  | 奄美支部     | 陸   | 10月9日  | 75 |
| 21   | 嘉原 篤巳 様  | 瀬戸内支部    | 陸   | 6月12日  | 80 |
| 22   | 森山 和雄 様  | 瀬戸内支部    | 陸   | 8月7日   | 81 |
| 23   | 福田 利光 様7 | 徳之島支部    | 海   | 10月7日  | 83 |
| 24   | 安村 義雄 様  | 本部直割     | 陸   | 1月31日  | 86 |
| 家族会員 |          |          |     |        |    |
| 1    | 山口 奈津子 様 | 鹿児島地区協議会 |     | 12月10日 |    |

# 令和5年度事業成果報告

## 1 全般

県隊友会は、県民と自衛隊のかけ橋として、県民の防衛に対する一層の理解と認識の向上に努め、防衛及び防災施策、自衛隊諸活動ならびに予備自衛官等の支援を基本とし、慰霊顕彰事業、及び地域社会の健全な発展に寄与する事業を積極的に推進し、防衛基盤の構築に貢献する。

このため、公益目的事業の定着充実により会活動の活性化を図るとともに、会勢の拡大、収益事業の強化により会基盤の充実を図り、合わせて会員の福祉と親睦のための事業を継続して会の魅力化に努める。

事業実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化を想定した WITH コロナ時代に適合した活動に留意する。の方針のもと会長を核心とした各グループの各事業への積極的な取り組みと、県・支部・会員の一体的な活動により所期の成果を収めた。

## 2 主要事業の成果

### (1) 総務・組織

#### ア 会勢の充実・拡大

##### (ア) 会員の増勢（令和6年1月末末現在の現況）

駐屯地・基地に対する「会勢拡大施策」の具体策の追及及び各種行事等の場を活用した隊友会の広報と理解の促進に務め、次のとおりの結果であった。

a 正会員入会者数 54名 《令和5年同時期 43名》

内訳：陸40名《36》、海7名《5》、空7名《2》

（即日入会者 20名《30》、新規・再入・転入会者 34名《16》）

b 正会員退会者数 92名《53》

（逝去24名《9》、退会66名《43》、転出2《1》）

##### (イ) 会員名簿の整理

オンラインを活用し、定期的に即日入会者、新規入会者等情報の入手に努め、時宜を失うことの無いように継続的かつ着実に処置

##### (ウ) 家族会員の増勢

本年度8月末現在までの入会者0名、ここ数年変化が見られない。

##### (エ) 女性部会の活動成果

部隊訪問研修は、上半期実施できなかった。

##### (オ) 会員の定着率の向上

新入会員の安心・不安解消のための施策として、各支部の特性に応じて創意を尽くした活動を推進中である。引き続き、新会員1年目の退会者0名を目標に努力して頂きたい。

また、「おたすけ隊」の活動は盛んで、新規・再入会等の促進に貢献している。各支部への拡大を今後も推奨していく。

#### イ 組織の改編・強化

引き続き、溝辺・阿久根地区との継続的な連携に努め、支部結成の機運を図る。

#### ウ 会務運営の効率化

##### (ア) 次年度総会の調整、準備



本年の成果を踏まえ、計画的・先行的に準備し時宜を失することの無いように進める。

【令和6年度定期総会】

日 時：令和6年5月19日（日） 1100～1500

場 所：城山ホテル鹿児島

会 費：9,000円

内 容：総会、防衛講話（講師 第一航空群司令）、懇親会

(イ) IT機器の効率的な運用

a 会員メールアドレス掌握を継続

県隊友会事務局から、毎月ホームページの最新状況の更新を図り、「御知らせ、各支部だより、会員からの要望・情報等」の機微な発信に努め、会員相互の情報共有の効な手段として活用できるよう継続的に充実・更新を図る。

b グループライン加入の促進

会員相互の情報共有の簡便な手段として活用できるよう、継続的に加入を図る。

(ウ) 規則類の見直し

引き続き本部の定款・規則類の見直し及び会員の改正意見等に基づく県規則の改正・見直しを適宜行う。

(2) 市民・防衛・広報

ア 防衛意識の高揚

(ア) 九州・沖縄ブロック研修会長崎大会への参加

令和5年11月18日～19日の間、長崎県佐世保市で行われた大会に会長以下10名が参加した。行事内容は昨年とほとんど一緒だったが、研修会はなく参考活動の発表として鹿児島県が担当した。国分支部長の川井田氏が、「(株)霧島ふるさとおたすけ隊6070」について発表した。その後、防衛講話、引継ぎ行事及び懇親会を実施した。

二日目の現地研修として、相浦駐屯地の水陸機動団の研修であった。機動団の概要、装備品、緊急脱出訓練装置等を見学し、最後に駐屯地の体験喫食後、現地解散となった。

(イ) 安全保障フォーラム

令和6年2月25日（日）鹿児島市民福祉プラザにおいて実施した。第十管区海上保安本部 総務部長の田中航二郎氏を講師に迎え、「令和の海上保安体制について」と題し講演を行った。今回、防衛省出身以外の講師は初めてであった。当日は、約180名の参加を得て海上保安庁の活動等について知ることができ、有意義な時間であった。

イ 自衛隊及び地方公共団体の防災・国民保護施策等に対する協力

(ア) 自治体等の行う総合防災訓練への参加

a 鹿児島県総合防災訓練：令和5年5月28日（日）

始良市で実施された県総合防災訓練に始良支部から4名参加し、車両誘導、見学者等の安全確保を行った。

b 桜島火山爆発総合防災（住民避難）訓練：令和5年11月11日（土）

鹿児島市が実施した訓練に鹿児島地区協議会から延べ15名が参加し、現地対策本部の桜島支所における状況付与やヘリポートの安全確保、バス避難時の車両誘導及び鹿児島市南埠頭での海自艦艇のもやい作業等に従事し、訓練の円滑な運営に寄与した。

c いちき串木野市防災訓練:令和5年11月19日(日)

いちき串木野市が実施した防災訓練に、いちき串木野支部から6名参加し、緊急車両や住民避難時の交通誘導等を実施し円滑な訓練の実施に寄与した。

d 桜島火山爆発総合防災(避難所運営)訓練:6年1月13日(土)

鹿児島市が実施した避難所運営訓練(隊友会の参加はなし。)

(イ) 支部の企画・統制する防災訓練(行政職員は、オブザーバー研修)

伊佐市田中校区コミュニティーにおいて支部の企画のもと、コミュニティー協議会の協力を得て第12普通科連隊重迫鬱砲中隊を招致し、防災訓練を実施した。

指定避難所に避難した市民に対して、自衛隊の調理した食事を提供するという被災者救援支援の一部を演練した。併せて、高機動車による孤立した住民の輸送(車上機動)、災害対処システムの実演による不明者捜索等の自衛隊の保有する能力を展示することができた。(訓練参加市民100名、協力自衛隊員 20 名、車両 7 両 )

ウ 地域社会の健全な発展に寄与する各種協力

青少年の健全育成、公園、慰霊碑・戦没者墓地等の清掃、各種慰霊祭へ参加した。

4月23日 宮口会長以下6名(万世特攻慰霊祭参加)

7月23日 瀬戸内支部員等43名(戦没者慰霊塔及び富山丸供養塔清掃)

7月24日 鹿児島地協 石崎会長以下10名(県護国神社清掃奉仕作業)

7月30日 さつま支部長以下11名(慰霊塔清掃)

10月14日 鹿児島地協等28名(鹿児島戦没者墓地清掃)

11月25日 兒玉会長他35名(鹿児島県自衛隊殉職隊員慰霊祭)

エ 広報活動

広報誌「隊友さつま」の発刊

発刊計画に基づき、59号(5. 7. 15)・60号(6. 1. 15)を発刊した。

オ その他

燃ゆる感動かごしま国体及び燃ゆる感動かごしま大会においてボランティア活動を実施し、各大会のスムーズな運営に貢献した。

(3) 部隊等支援・協力諸団体・親睦

→ コロナ禍の影響も減少し、概ね以前の状況に戻った。

ア 部隊等支援

(ア) 各駐屯地等の創立記念行事等

みなと祭り・歓迎行事(7/29・30)

国分駐屯地夏祭り(8/2)

川内駐屯地創立記念行事(2/25、夕べ2/25)予定、国分駐屯地創立記念行事(2/18)

奄美駐屯地・瀬戸内分屯地開設記念行事(2/25)

西部方面隊創立68周年記念行事(3/3)

(イ) その他の行事及び訓練等支援・激励

国分駐屯地における一般陸曹候補生課程入隊式及び修了式、各駐屯地成人式等

地方協力本部出陣式及び海自艦艇入港歓迎会(鹿児島港、志布志港、川内港等)等

各駐屯地・基地における競技会、演習参加時等の激励

イ 部隊等との交流

(ア) 鹿児島地方協力本部との意見交換会(6/30)

(イ) その他の部隊との意見交換会

国分駐屯地(12/15)

川内駐屯地(2/13)、鹿屋航空基地(3/12)

ウ 予備自衛官招集訓練等の激励

会長、所掌副会長及び各支部長、3Gp理事役等が参加し、激励

隊友会説明を実施するとともに、意見交換及び激励タオルの贈呈

(ア) 国分駐屯地 : #1(7/15)、#2(8/26)、#3(9/16)、#4(11/4)、#5(1/13)、  
#6(2/24)

(イ) 川内駐屯地 : #1(7/22)、#2(令和5年1/26)

(ウ) 地方協力本部(1日訓練) : #1(4/16)、#2(7/9)、#3(10/15)、#4(1/28)

(エ) 海上自衛隊鹿屋航空基地 : (9/29)

エ 募集・援護等の支援

(ア) 各地区の入隊者激励会への参加、支部総会への募集担当者の招致・説明受け等

(イ) 退職予定の任期制隊員に対する就職補導教育の中での隊友会説明

(ウ) 現職隊員(賛助会員)に対する隊友会活動の現況等についての広報・PR

(エ) 「(株)霧島ふるさとお助け隊6070」と提携した援護支援(現在登録者数:約80名)

オ 家族等の支援

(ア) 国分駐屯地

国分駐屯地業務隊が実施する安否確認検証訓練に地元地域の自衛隊家族会とともに、隊友会各支部が参加

#1検証訓練(10/11):大崎地区、#2検証訓練(3/8):末吉地区

(イ) 川内駐屯地:検証訓練(9/26):川内地区

(ウ) 奄美駐屯地及び海・空自衛隊関係 :体制整備中

カ 殉職隊員及び戦没者等に対する慰霊・顕彰、援助

万世特攻慰霊碑慰霊祭(4/23)、出水特攻慰霊碑慰霊祭(4/21)、

知覧特攻基地戦没者慰霊祭(5/3)、国分基地特攻隊員戦没者慰霊祭(5/21)

東郷記念祭(5/28)、沖縄戦没者慰霊祭(6/18)、大東亜戦争戦没者慰霊祭(8/15)

鹿児島県殉職隊員慰霊祭(11/25)、鹿児島県戦没者追悼式(11/7)

鹿屋基地追悼式(10/31)、国分駐屯地殉職隊員慰霊祭(2/10)

比島戦没者慰霊祭(令和6年3月)、鹿児島戦没者墓地慰霊祭(令和6年3/31)

キ 防衛協力諸団体等との連携

(ア) 県防衛協会主催の防衛協力諸団体合同賀詞交換会(1/28)

(イ) 防衛協力諸団体等の総会行事等

鹿児島県自衛隊家族会、鹿児島地本後援会、鹿児島偕行会、鹿児島県郷友会等

各支部総会等への参加及び支部訪問、激励・懇談

ク 親睦・福祉厚生等

(ア) ディフェンスさつまゴルフ大会(12/2) :鹿児島空港36カントリークラブ、9組36名参加

【担当:国分支部】

- (イ) グラウンドゴルフ大会 (11/5) :樋脇グラウンドゴルフ場 【担当:川内支部】
- (ウ) 囲碁大会(2/4) :国分総合福祉センター【担当:隼人支部、協力:国分支部】
- (エ) その他(遺族支援及び災害被災見舞) →物故隊員に対する弔電等の処置

#### (4) 財務・事務局・監事

##### ア 本部への報告及び事業参加

定期及び随時報告を示された期日までに行った。尚、各支部からの報告に基づき、ボランティア保険手続き及び公益事業実施前報告書を送付した。

##### イ 各事業担任業務

総会及び安全保障フォーラム開催・ブロック研修会案内等、各会議準備(資料作成等を含む。)を各支部及び各グループの支援を得て整齐と行った。

##### ウ 予算の執行実績

年度事業計画の各事業予算を適正・効率的に運用するとともに、会計事務についても隊友会会計処理規定に基づき適正に実施。

別紙第1 令和5年度正味財産増減計算書

##### エ 収益事業等

(ア) 焼酎天の輝き「隊友」、「鰹一番せんじ」、「島原手延べソーマン・うどん」の販売聞「隊友さつま」への広告掲載、広告紙を新聞折り込配布する等して、販売成果向上を図った。

別紙第2 令和5年度販売品(島原手延べうどん)手数料分担金支払い表

(イ) 「自販機設置場所の情報提供」

情報提供なし。

(ウ) 「引越見積支援サービス事業」

隊員の福利厚生支援として、令和5年度定期異動に伴う転勤隊員への「引越見積支援サービス事業」を実施した。

(エ) 隊友さつま広告掲載及び広告紙頒布依頼企業開拓

隊友さつまへの広告掲載は、9件(7月新聞に5件、1月新聞に4件)を、鹿児島地区協議会、国分支部が協力した。広告紙頒布は、5件(島原手延べそうめん・うどん、丸大ハム(夏・冬ギフト)、本部事業(2件))を、各月新聞に折り込み配布した。

別紙第1 会勢等状況

別紙第2 主要事業実績

別紙第3 令和5年度正味財産増減計算書

別紙第4 監査報告書

## 会 勢 等 状 況

鹿 児 島 県 隊 友 会

## 1 会 勢 状 況

| 区 分                  |                |       | 人 員 数 |  |                 |  |         |  |          |  |
|----------------------|----------------|-------|-------|--|-----------------|--|---------|--|----------|--|
|                      |                |       | 終身会員  |  | 会員(終身<br>会員を除く) |  | 計       |  |          |  |
| 前年度末正会員数             |                |       | A     |  | 485名            |  | 1007名   |  | 1492名    |  |
| 異 動                  | 本部経由即日入会       |       | B     |  | 0名              |  | 20名     |  | 20名      |  |
|                      | 県隊<br>友会<br>取扱 | 入 会 者 | C     |  | 0名              |  | 34名     |  | 34名      |  |
|                      |                | 他県転入者 | D     |  | 0名              |  | 0名      |  | 0名       |  |
|                      |                | 他県転出者 | E     |  | 1名              |  | 1名      |  | 2名       |  |
|                      |                | 退 会 者 | F     |  | 38名 (17)        |  | 54名 (7) |  | 92名 (24) |  |
| 年度末正会員数(A+B+C+D-E-F) |                |       |       |  | 446名            |  | 1006名   |  | 1452名    |  |

※ F欄右側( ) : 死亡会員数で退会者の内数

|                  |     |   |      |  |       |  |       |  |
|------------------|-----|---|------|--|-------|--|-------|--|
| 年度末正会員<br>出身別内訳  | 陸 上 | a | 345名 |  | 784名  |  | 1129名 |  |
|                  | 海 上 | b | 59名  |  | 123名  |  | 182名  |  |
|                  | 航 空 | c | 41名  |  | 86名   |  | 127名  |  |
|                  | その他 | d | 1名   |  | 13名   |  | 14名   |  |
| 年度末正会員数(a+b+c+d) |     |   | 446名 |  | 1006名 |  | 1452名 |  |

|                      |      |      |  |              |          |     |     |
|----------------------|------|------|--|--------------|----------|-----|-----|
| 年度末女性会員数             |      | 13名  |  |              |          |     |     |
| 年度末予備<br>自衛官等会<br>員数 | 一 般  | 198名 |  | 年度末特<br>別会員数 | 個人<br>会員 | 一 般 | 49件 |
|                      | 即 応  | 1名   |  |              | 家族       | 78件 |     |
|                      | 予備自補 | 0名   |  |              | 法人等会員    | 9件  |     |

## 2 会 費 及 び 寄 付 金 徴 収 状 況

| 会 費<br>[年払、10・15・<br>20年一括前納] |  | 正 会 員 |           | 特 別 会 員   |  |
|-------------------------------|--|-------|-----------|-----------|--|
|                               |  | 寄 付 金 |           | 会 費 を 除 く |  |
|                               |  | 終身会員  | 終身会員を除く会員 |           |  |
| 896名                          |  | 221件  | 0件        | 0件        |  |

## 3 支 部 組 織 状 況

| 支部数          | 備 考 (駐域支部は支部名を記入)  |
|--------------|--------------------|
| 地域支部 35 ヶ支部  | (内6ヶ支部 : 鹿児島地区協議会) |
| 駐域支部 6kosibu | :                  |

| 主要事業実績       |  |                 |              |          | 鹿児島県隊友会                                 |                    |
|--------------|--|-----------------|--------------|----------|---|--------------------|
| 事業           |  |                 | 実績(回数・延参加者等) |          | 備考                                      |                    |
| 会勢拡大         | 業務管理教育での隊友会紹介(注1)  |                 | 0回           | 0人       | 延対象者                                    | 0名                 |
|              | 業務管理教育以外での隊友会紹介(注2)  |                 | 0回           | 0人       | 延対象者                                    | 0名                 |
|              | 予備自衛官等招集訓練での隊友会紹介(注3)  |                 | 17回          | 31人      | 延対象者                                    | 455名               |
|              | 上記以外の隊友会紹介   |                 | 3回           | 21人      | 延対象者                                    | 50名                |
| 公益事業         | 国・自治体に対する協力・支援   | 被災地でのボランティア活動   |              | 2回       | 3人                                      | 姶良市大雨・台風災害避難所運営支援  |
|              |  | 国・自治体計画         | 訓練への参加       | 12回      | 46人                                     | 伊佐 瀬戸内、鹿児島地協、奄美    |
|              |  |                 | 行事への参加       | 13回      | 15人                                     | 与論 伊集院、            |
|              | 部隊に対する協力・支援  | 部隊の激励           | 行事           | 28回      | 133人                                    | 鹿児島地協 薩摩川内 国分、伊集院、 |
|              |  |                 | 訓練           | 2回       | 2人                                      | 与論                 |
|              |  |                 | 災害派遣等        | 0回       | 0人                                      |                    |
|              |  | 部隊行事の支援(警備、案内等) |              | 0回       | 0人                                      |                    |
|              |  | 部隊計画訓練への参加(防災等) |              | 23回      | 80人                                     | 国分                 |
|              | 部隊計画訓練への参加(家族支援)   |                 | 65回          | 27人      | 薩摩川内 国分 大崎                              |                    |
|              | 募集・援護  | 募集協力員           |              | 9人       |   | 伊佐 奄美 伊集院、与論、瀬戸内   |
|              |  | 募集情報提供数         |              | 3件       |   | 奄美                 |
|              |  | 入隊者数            |              | 0        |   |                    |
| 就職情報提供数      |  | 5件              |              | 鹿児島地協 伊佐 |   |                    |
| 就職者数         |  | 0人              |              |          |   |                    |
| 予備自衛官等に対する協力 | 招集訓練の激励(注4)  |                 | 3回           | 3人       | 与論                                      |                    |
|              | 招集訓練の支援(講話等)   |                 | 0回           | 0人       |   |                    |
| 防衛講話・セミナー    | 県の計画(除く本部助成事業)   |                 | 1回           | 180人     | 会員 50名<br>非会員 130名                      |                    |
|              | 支部の計画  |                 | 0回           | 0人       | 会員<br>非会員                               |                    |
| 慰霊・顕彰        | 殉職隊員追悼式(駐屯地・基地等)   |                 | 2回           | 16人      | 国分駐屯地、鹿屋航空基地、                           |                    |
|              | 殉職隊員慰霊祭(県護国神社等)  |                 | 1回           | 36人      | 隊友会会員、<br>自衛隊部隊長<br>防衛協力諸団体長、<br>遺族：15名 |                    |
|              | 戦没者等慰霊祭  |                 | 12回          | 100人     | 護国神社、各地区の慰霊祭                            |                    |
|              | 慰霊碑等の清掃・管理(駐屯地・基地等)  |                 | 0回           | 0人       | 清掃箇所 0箇所                                |                    |
|              | 慰霊碑等の清掃・管理(駐屯地・基地等を除く)   |                 | 15回          | 220人     | 清掃箇所 21箇所                               |                    |
| 備考           | 県隊友会計画の公益事業・親睦事業については、年度事業報告に記述<br>注1：担当県隊友会のみ報告<br>注2：地方協力本部・部隊等が計画した教育の場での隊友会紹介<br>注3：予備自衛官等の招集訓練での隊友会紹介<br>注4：予備自衛官勤続記念き章贈呈は激励で計上 |                 |              |          |   |                    |

○ 令和5年度正味財産増減計算書 別紙第3-1(略)

監 査 報 告 書

令和5年度の会計及び業務について監査した結果は、適正にして異常のないことを認め、これを報告致します。

令和6年4月5日

鹿 児 島 県 隊 友 会

監 事 役 肥 後 秀 一 

監 事 役 山 口 高 志 

# 令和6年度事業計画

## 1 方針

県隊友会は、県民と自衛隊のかけ橋として、県民の防衛に対する一層の理解と認識の向上に努め、防衛及び防災施策、自衛隊諸活動ならびに予備自衛官等の支援を基本とし、慰霊顕彰事業、及び地域社会の健全な発展に寄与する事業を積極的に推進し、防衛基盤の構築に貢献する。

このため、公益目的事業、特に隊員家族支援に係る連携強化施策への協力及び新型コロナウイルス禍で低調化した事業を充実・強化することにより会活動の活性化を図るとともに会勢を拡大、収益事業等の強化により会基盤の充実を図る。

この際、会員の福祉と親睦のための事業を継続して会の魅力化を図るとともに、アフターコロナ時代に適合した活動に留意する。

## 2. 基本事業・重点事業等の主要着眼事項

### (1) 総務・組織

#### ア 会勢の充実・拡大

##### (ア) 会員の増勢

駐屯地・基地への「会勢拡大施策」と連携し、即日入会率の向上に努めるとともに、未加入OBの掘り起こしと入会勧誘を継続して会員の増勢を図る。

このため、部隊行事、部隊長等懇談会参加時に一般隊員への隊友会の広報と理解の促進に努めるとともに、予備自衛官招集訓練時の教育支援、懇親会の参加により予備自衛官未加入者の入会促進を図る。

##### (イ) 会員名簿の整理

オンラインを活用し、定期的に即日入会者、新規入会者等情報の入手に努め、会員名簿を最新の状態に維持して継続的に会勢を把握し、本部への名簿報告及び次年度総会議決権行使等の事務に資する。

##### (ウ) 家族会員の増勢

a 家族会員制度の更なる理解・普及を推進し、家族会員の加入率増加を図る。

b 加入率（正会員比）10%以上の目標を継続し、家族会員の増勢に努める。

c 特に女性部会行事に合わせ、家族会員の女性も参加を促し、家族会員加入の促進に寄与する。

##### (エ) 女性部会の活動促進・支援

女性部会の充実強化を継続するとともに、緊密な連携のもと、その活動を積極的に支援して県隊友会及び支部活動の活性化に繋げる。毎年1回、部隊訪問研修を計画し、活動促進を図り、家族会員の女性参画も促す。

##### (オ) 会員の定着率向上

新入会員の入会時の不安解消と満足感の付与のため、各支部の特性に応じて創意を尽くした活動をきめ細かく実施する。

この際、国分支部「(株)霧島ふるさとおたすけ隊6070」の成果を、各支部へ拡大普及



していくため、支部担当者を指名することを重視する。

## イ 組織の改編・強化

### (ア) 新支部等の結成促進

近年、結成気運が高まりつつある溝辺地区の直轄会員と連携に努め、支部結成の情勢を図る。また、支部未結成地区直轄会員の新支部の結成及び近隣既存支部への加入を推進する。

### (イ) 役員後継者の育成・登用

支部活動の活性化を図るため、現職時代の階級意識の払拭、熱意と実行力のある新役員要員（曹友会長、前任上級曹長・伍長経験者等）の人材発掘と登用の努力を各支部にお願いし、県理事役等への推薦を受ける。

## ウ 会務運営の効率化

### (ア) 定期総会

定期総会は、コロナ前の実施要領に戻し、総会後の防衛後援会及び懇親会を併せ実施し、必要な議事を執り行うとともに、会員の啓発・懇親の機会とする。

#### 【令和6年度定期総会】

a 日 時：令和6年5月19日（日） 1100～1500

b 場 所：城山ホテル鹿児島

c 会 費：9,000円

d 内 容：総会、防衛講話（第1航空群司令）、懇親会

※ アフターコロナ・諸物価高騰による民間催事会場全般を取り巻く状況の変化に対応し、経費節減のため、総会～懇親会まで同一会場で行う形式に変更する。

### (イ) 議決権の行使

本部総会及び県総会の不参加者の議決権行使は手続に基づき済々とする。

### (ウ) IT機器の効果的運用の推進

#### a 会員メールアドレス掌握を継続

県隊友会事務局から、毎月ホームページの最新状況の更新を図り、「御知らせ、各支部だより、会員からの要望・情報等」の機微な発信に努め、会員相互の情報共有の効な手段として活用できるよう継続的に充実・更新を図る。

#### b 移動旅費等経費削減のためオンライン会議方式を適宜取り入れる。

#### c グループライン加入の促進

会員相互の情報共有の簡便な手段として活用できるよう、継続的に加入を図る。

### (エ) 規則類の見直し

本部の定款・規則類の見直し及び会員の改正意見等に基づく県隊友会規則の改正・見直し等を適宜行う。

## (2) 市民・防衛・広報

### ア 防衛意識の高揚

我が国の安全保障・防衛体制及び自衛隊の国内外行動について、会員及び一般市民の認識の向上を図る。

#### (ア) 九州・沖縄ブロック研修会宮崎大会への参加

a 期日 : 令和6年10月6日(日)~7日(月)

b 場所 : 宮崎県宮崎市等

c その他細部不明

(イ) 安全保障フォーラム

a 期日:6年10月27日(日) 13:00~17:00

b 会場:鹿児島市勤労者交流センター(8F:多目的ホール)

c 講師:元陸上幕僚長 岩田清文 氏

イ 自衛隊及び地方公共団体の防災・国民保護施策等に対する協力

(ア) 隊友会自衛情報ネットワークの維持・拡充

隊友会自衛情報ネットワーク協力者名簿の補備・修正

(イ) 国民保護法事態及び大規模災害発生時における自治体との協力協定

未締結自治体と各支部等との協力体制を推進する。

(ウ) 自治体等の行う総合防災訓練等への参加

a 鹿児島県総合防災訓練

担当 : 鹿児島県

期日 : 令和6年5月26日(日)

場所 : 奄美市

参加者等細部不明

b 桜島火山爆発総合防災訓練(避難訓練)

担当 : 鹿児島市

期日 : 令和6年11月16日(土) 午前中

場所 : 桜島等

参加者等細部不明

c 桜島火山爆発総合防災訓練(避難所運営訓練)

担当 : 鹿児島市

期日 : 令和7年1月11日(土)

場所 : 谷山中学校

参加者等細部不明

ウ 地域社会の健全な発展に寄与する各種協力

支部ごと、青少年の健全育成、公園・慰霊碑・戦没者墓地等の清掃、各種慰霊祭への参加及び各地域の行う行事等の社会活動に参加して、会活動の活性化を図る。

エ 広報活動

広報紙「隊友さつま」の発刊

オ 憲法改正運動

美しい日本の憲法をつくる鹿児島県民の会と連携協力し、憲法(9条)改正に向けての県民意識の高揚を図る。

カ その他

馬毛島基地(仮称)建設を推進する団体等と連携協力し、県民意識の高揚を図り、基地実現に寄与する。また、南西諸島防衛問題にも、関心を持つ。

### (3) 部隊等支援・協力諸団体・親睦

#### ア 部隊等支援

部隊等支援は、会活動の重要な柱であるという認識の下、県・支部等が相互に調整・連携を取りつつ、共同して積極的に部隊等の活動を支援する。

このため、部隊等が実施する主要訓練・演習、駐屯地行事に対し、密接に協力・支援するとともに、災害派遣、国際貢献活動に際しては、慰問・激励を実施する。

#### イ 部隊等との交流

部隊指揮官・幕僚との間における定期的な意見交換の場を設定し、隊友会活動の広報及び部隊側の意見聴取を行うとともに、部隊訓練の見学及び警備隊区・離島での訓練機会等を活用して隊員と支部会員との直接的交流の場を積極的に設定する。

併せて、現職隊員(賛助会員)に対する隊友会活動の現況を広報するために、各駐屯地等の厚生センターに設置した「隊友会 PR コーナー」の活用・充実を図る。

#### ウ 予備自衛官等の支援

予備自衛官及び即応予備自衛官招集訓練の激励を計画的に実施する。

この際、予備自衛官福祉支援制度の普及に務めるとともに、隊友会への加入促進を図る。

(ア) 招集訓練参加記念品の全員配布(海上自衛官含む。)

(イ) 招集訓練射撃優秀者隊員の顕彰

(ウ) 招集訓練時、地本の協力を得て意見交換会(昼間・夜間)の実施

(エ) 即応予備自衛官招集訓練の激励及び訓練見学、担当部隊との懇談

#### エ 募集・援護等の支援

地方協力本部及び地域事務所との連絡・調整関係を保持し、募集・援護に関する情報の収集・提供を主体として協力する。このため、各支部は地域事務所の開催する募集連絡会同等への参加、支部総会での説明会、入隊激励会・広報官激励等を実施する。

(ア) 募集環境の厳しさを認識し、縁故募集等に積極的に協力・支援する。

この際、功績のあった会員については、表彰の対象とする。

(イ) 地域の企業に就職している会員からの援護情報を積極的に収集・提供するとともに、併せて、隊友会への加入促進を図る。

(ウ) 任期制隊員及び定年退職隊員に対する就職補導教育等の場を活用し、募集・援護業務に協力するとともに、併せて隊友会説明を実施して会勢拡大に寄与する。

#### オ 家族等の支援

自衛隊業務に対する協力・支援事業(自衛隊員家族相談窓口支援・託児支援施策協力・家族支援施策協力・隊員に対するカウンセリング実施支援等)について、部隊側の要望に応じ積極的に対応する。

この際、海・空自衛隊を含めた家族支援協力制度の充実・普及及び協力会員名簿の継続的な更新・整備に務めるとともに、自衛隊側の行う検証訓練に参加する。

#### カ 殉職隊員及び戦没者等の慰霊・顕彰、援助

(ア) 殉職隊員の慰霊・顕彰

各駐屯地・基地等で行われる各種追悼式等に参加し、弔意を表するとともに、地方協力本部の協力を得て、護国神社における県殉職者慰霊祭を主催する。

(イ) 戦没者等の慰霊・顕彰

護国神社春季大祭、鹿児島県沖縄戦没者慰霊祭、大東亜戦争戦没者慰霊祭、鹿児島戦没者墓地慰霊祭に参加・協力するとともに、各地域で実施される主要な慰霊祭等には会長が参列する。

各支部単位においては、地域の戦没者墓地、各種慰霊碑等の清掃活動等を積極的に実施するとともに、各種慰霊祭等に積極的に参加する。

#### キ 防衛協力諸団体等との連携

共に「国民と自衛隊とのかけ橋」を志す各防衛協力諸団体及び各駐屯地・基地の部隊OB会等との常日頃からの連携に留意しつつ、協同した活動の可能性を模索する。

各支部単位においては、地域の自衛隊家族会と連携し、現役隊員の退職後の将来像でもある隊友会会員の現役時の勤務、退職後の就職・隊友会活動状況等を家族会員に紹介・説明し、隊友会との早期からの関係構築による安心感の付与、離職防止とともに、隊友会の会勢拡大に務める。

(ア) 防衛協力諸団体等の事業への参加

(イ) 防衛協力諸団体等との調整会同の開催

(ウ) 防衛協力諸団体を実施する慰霊祭等、各種事業への協力

(エ) 自衛隊・協力諸団体・各部隊OB会及び一般市民との連携事業の開拓

(オ) 地域社会における各種協力

#### ク 親睦・福祉厚生等

会員の親睦及び福祉厚生は、会員の心を癒し、会基盤の維持・拡充を図るため、必須の要件であり、県本部と各支部等の連携に務めるとともに、創意を凝らして充実を図る。

この際、各親睦事業の実施に当たっては、駐屯地等の修身会・曹友会等との連携に務め現職隊員・家族等の参加を積極的に案内する。

(ア) 主要な親睦事業等

a 総会時の懇親会 : 令和6年5月19日 城山ホテル鹿児島

b ディフェンスさつまゴルフ大会 : 令和6年10月(予定)【薩摩川内支部担当】

c グラウンドゴルフ大会 : 令和6年11月24日(日)樋脇町【鹿児島地協担当】

(イ) 会員の叙勲・功績に敬意を表するとともに、不慮の事故等にあつては、連絡態勢を適切に保持し、時宜を失さないよう、心あるお見舞等を行う。

(ウ) 隊友会活動のPR効果とともに、各支部の団結と士気高揚を図るため、隊友会幟を作成配布するとともに、引き続き、未配布支部への隊友会幟の作成・配布を推進する。

(エ) 「(株)霧島ふるさとおたすけ隊6070」、災害支援財団等への登録を通じ、隊友会会員の再就職を支援し、会員相互の福利厚生に努めるとともに、会勢拡大に寄与する。

#### (4) 財務・事務局・監事

##### ア 財務強化の会費徴収厳正化

会費については、貴重な会員財源であることを再認識の上、即日入会率向上施作の推進、年度会費2年連続未納者に対する会員継続依頼による会費納入者の増加及び特別会員の増加を図り、年会費の増収に努める。

各支部等には、支部徴収の各会員年度会費及び寄付(会費)の1/3(1,000円)を県本部への納入努力を依頼する。

イ 年度事業・予算計画に基づく適正な予算の執行

予算の執行にあたっては、年度事業・予算計画に基づき、適正・効率的に運用するとともに、会計事務についても隊友会会計処理規定に基づき適正に実施する。

別紙第1 令和6年度予算報告書(略)

ウ 収益事業等

引き続き、各販売事業及び広告収益事業を次のとおり積極的に行う。

- (ア) 天の輝き「隊友」は、九州各県隊友会への販売の拡大及び県内会員への販売拡大を図る。
- (イ) 隊友会員の健康維持増進食品として「鯉一番せんじ」の販売を促進する。
- (ウ) 各支部の活動資金づくりに「島原手延べそうめん・うどん」の販売を推進する。
- (エ) 自販機設置場所情報提供収益事業、公園施設管理等公益事業及び相互扶助事業は会員及び関係者へ主旨を説明し、情報の獲得に努める。
- (オ) 広告紙頒布依頼企業を開拓し収益の増大に努める。
- (カ) 「隊友さつま」への広告協賛企業を各支部等に募る。
- (キ) 「引越見積支援サービス事業」を行い、転勤に伴う隊員の負担軽減に寄与する。

エ 県事務所の運営

- (ア) 事務所運営に、鹿児島地区協議会からのボランティア協力を得て、事務所勤務を拡充し本部及び各支部等との連絡体制を保持する。
- (イ) ㈱日本安全対策推進機構鹿児島事務所の依頼事項に対しては、県隊友会として積極的に協力する。

### 3 主要な事業予定

別紙第2 令和6年度主要行事予定表

鹿児島県隊友会 令和6年度

| 期<br>月                                    |                                 | 1・四   |                      |                                       | 2・四   |                                   |                               |
|---|---------------------------------|---|----------------------|---------------------------------------|---|-----------------------------------|-------------------------------|
|   |                                 | 4月  | 5月                   | 6月                                    | 7月  | 8月                                | 9月                            |
| 主<br>要<br>行<br>事                          |                                 | 27 九州・沖縄連絡協議会(福岡)                                     | 26 早稲合防災訓練(奄美市)      | 24 本県足幹総会<br>24 県隊友会長幹会<br>25 県県協力者会同 |   | 13~16 台盆                          |                               |
| 会<br>議                                    |                                 |   | 19 早稲会               |                                       | 8 #1副会長等会   |                                   | 7 #1理事夜等会<br>28 #1支隊長等会       |
| 本<br>県<br>へ<br>の<br>組<br>合<br>・<br>上<br>中 |                                 | 12 年度末組合<br>14 表彰上中                                   | 31 会員名簿組合            | 30 早夜同名簿組合                            |   |                                   |                               |
| 母<br>体<br>等<br>行<br>事                     | 上<br>級<br>部<br>隊                | 13・14 60創立記念行事(北風本)                                   |                      |                                       |   |                                   |                               |
|   | 日<br>分                          | 7 新隊員入隊式  |                      | 29 新隊員修了式                             | 13・14 高島市夏祭り<br>19 破産地夏祭り                                   | 24 #1予備白訓練                        | 21 #2予備白訓練<br>14 破産地果道大会      |
|   | 川<br>内                          |   |                      | 〇 下飯島分屯基地開隊記念行事<br>#1予備白訓練            | 7 〇 下飯島分屯基地開隊記念行事<br>#1予備白訓練                                | 〇 川内川花火大会支援                       | 〇 川内大綱引を支援<br>下旬 後期新隊員修了式     |
|   | 鹿<br>屋                          | 27・28 エアーマリアルinかのや                                    |                      |                                       |   | 〇 かのや夏祭り                          | 〇 予備白訓練                       |
|   | 奄<br>美                          |   |                      |                                       |   | 初旬 破産地夏祭り                         |                               |
|   | 下<br>飯                          |   |                      | 〇 基地開隊記念行事                            |   |                                   |                               |
|   | 地<br>本                          | 14 予備白1日訓練<br>〇 県県・援護出陣式                              |                      | 7 #1予備白訓練(川内)                         | 〇 白備隊非公式<br>21 予備白1日訓練<br>28 鹿児島例会                          | 24 #1予備白訓練(日分)                    | 21 #2予備白訓練(日分)<br>〇 予備白訓練(鹿屋) |
| 協<br>力<br>諸<br>団<br>体<br>等<br>行<br>事      | 総<br>会                          | 13 水交会<br>〇 早防衛協会                                     | 〇 早家協会<br>〇 鹿児島市防衛協会 | 〇 地本後援会                               |   | 23 鹿児島協行会<br>〇 鹿児島早稲会             |                               |
|   | 聖<br>誕<br>追<br>悼                | 13 聖国神社奉茶大祭<br>14 万世神武聖誕祭<br>16 出水神武聖誕祭<br>21 日分神武聖誕祭 | 2 知覚神武聖誕祭            | 2 東郷記念祭<br>〇 鹿児島早稲親睦者聖誕祭              |   |                                   |                               |
|   | 祝<br>賀                          |   | 3 憲法記念日              |                                       |   |                                   |                               |
| 支<br>隊<br>行<br>事                          | 定<br>期<br>総<br>会                |   |                      | 〇 総会(日分)<br>〇 総会(年人)<br>9 総会(鹿児島地領)   | 12 総会(鹿児島地領)(0-2)   | 〇 納涼大会(鹿地領)<br>?                  | 〇 グラウンドゴルフ大会(鹿地領)             |
|   | 議<br>話<br>懇<br>親                |   |                      |                                       |   |                                   |                               |
|   | 聖<br>誕<br>追<br>悼                | 14 万世神武聖誕祭(南さつま・金峰)<br>中旬 聖国神社聖誕祭(根来隊)                |                      |                                       |   | 〇 聖国神社聖誕祭(加治木)                    | 〇 くれないの塔聖誕祭(名瀬)               |
|   | 清<br>掃<br>等<br>公<br>益<br>事<br>業 |   | 〇 山田外征門聖堂碑群 清掃(始良)   | 〇 錦江道ゲートアップ作戦(日分)                     | 〇 錦江道ゲートアップ作戦(始良、加治木)<br>〇 錦江道接新道派支援(鹿地領)<br>〇 自衛隊老卒支援(鹿地領) | 上旬 聖国神社清掃(伊集院)<br>〇 赤崎公園聖堂塔清掃(名瀬) |                               |
| 象<br>徴<br>懇<br>親                          |                                 |   |                      |                                       |   |                                   |                               |

## 主要行事予定表（案）

| 期                   |   | 3・4  |                                       |   | 4・4                                      |  |                      |
|---------------------|---|--|---------------------------------------|---|--|--|----------------------|
| 月                   | 10月   | 11月  | 12月                                   | 1月                                      | 2月                                       | 3月   |                      |
| 主 要<br>行 事          | 6・7 九州・沖縄プロ<br>ウチン協会吉崎大会(吉崎<br>市)<br>27 友会体操フォーラ<br>ム<br>ティフェンスまつま競艇<br>ゴルフ大会(鹿屋)<br>6 鹿屋准協員会2年 | 24 鹿カランドゴルフ大<br>会(鶴崎町)   | ○ 新田原航空<br>ショー・記念行事                   | 1元旦<br>12 指島火山爆発総合<br>防災訓練<br>○ 合同質問文換会 | 11 徳田記念日<br>○ 国民探検法訓練                    |  |                      |
| 会 議                 |   |  | 7 #2理事夜等会議                            |   | 8 #2副会長等会議<br>18 23理事夜等会議                | 18 #2支部長等会議                                  |                      |
| 本部への<br>報告・上申       |   |  | ○ 本年度集計理<br>念見直し                      |   |  | 5 多岐計画(案)<br>予算(案)報告                         |                      |
| 部 隊<br>等 行 事        | 上<br>板<br>部<br>隊  |  | ○ 自衛隊音楽祭<br>○ 親睦式                     | ○ 航空ショー<br>5空団(新田原)                     |  | 1・2 西方創立記念行事<br>(視察)                         |                      |
|                     | 田 分   |  | 22 #2予備自訓練                            | ○ 競走地盤聖祭<br>22 競走地盤立記念行<br>事            | 18 成人式<br>18 #4予備自訓練<br>23 市民と自衛隊の<br>交流 | 9 #6予備自訓練<br>○ 親睦会                           |                      |
|                     | 川 内   | ○ 競走地盤月会   |                                       | ○ 〇競走地盤会参加<br>○ 競走地盤年忘れ行事<br>○ #1予備自訓練  | ○ 成人式<br>24 #2予備自訓練                      | ○ 競走地盤立記念行<br>事                              | 上旬 〇武道聖枝会参<br>加(北風本) |
|                     | 鹿 屋   |  | ○ 鹿屋隊員追悼式                             | ○ 鹿屋航空基地開隊<br>記念日                       | 中旬～2/上旬冬訓練                               |  | ○ 親睦会                |
|                     | 志 島   |  |                                       |   |  | ○ 競走地盤立記念<br>行事                              |                      |
|                     | 下 宿   |  |                                       |   |  |  |                      |
|                     | 地 本   | 20 予備自1日訓練   | 22 #2予備自訓練<br>(田分)                    |   | 18 #4予備自訓練<br>(田分)<br>24 #2予備自訓練(川内)     | 22 #5予備自訓練<br>(田分)<br>予備自1日訓練                | 4 総予備自訓練<br>2(田分)    |
| 協 力<br>団 体<br>諸 行 事 | 総 会   |  |                                       |   |  |  |                      |
|                     | 聖 霊<br>追 悼  | ○ 皇戦没者追悼式<br>○ 甲良基地出陣聖<br>没者追悼式(鹿屋市)<br>12 鹿屋神社秋季大<br>祭                      |                                       |   |  | 20 鹿屋島戦没者基地<br>聖祭<br>○ 比島戦没者聖祭               |                      |
|                     | 祝 賀   |  |                                       |   | ○ 新年度自衛隊交流<br>11 徳田記念奉迎行事<br>会           |  |                      |
| 支 隊<br>行 事          | 定 期<br>総 会  |  | ○ わくわく福祉フエ<br>スティバル(鹿屋)。              | ○ 聖霊隊員との聖<br>霊会(始良)<br>14 忘年会(鹿屋)。      | ○ 原枝大会(田分<br>下旬 万世神武風祭<br>(南さつま)         |  |                      |
|                     | 清 掃<br>聖 霊<br>追 悼   | ○ 聖没者追悼式<br>(田分)   | ○ 聖没者追悼式<br>(始良)                      |   |  | 20 鹿屋島戦没者基地<br>聖祭(鹿屋島)                       |                      |
|                     | 清 掃<br>等<br>公 益<br>奉 祭  | 12 鹿児島県没者追悼<br>清掃(鹿屋)。<br>○ 鹿屋ジェット競馬の<br>清掃(伊佐)<br>○ 釜江神(ア)→アガ作<br>業、始良、加治木) | ○ 聖霊祥清掃<br>(始良)<br>18 指島火山防災<br>(鹿屋)。 | 中旬 鹿屋神社清掃<br>(伊集院)                      |  | 20 鹿屋島戦没者基地<br>清掃(鹿屋)。                       |                      |
|                     | 参 照<br>懇 談  |  |                                       | 中旬 在住聖霊自衛<br>官との交歓会・支隊懇<br>談会(始良)       |  | 市等の入隊者に行各<br>中旬 鹿児島県協<br>田分・南さつま・会<br>下旬 伊集院 |                      |



## 新支部長及び役員紹介

|      |                  |                |
|------|------------------|----------------|
| 支部長  | 志布志支部長<br>中種子支部長 | 宮原 孝雄<br>徳永 留夫 |
| 本部役員 | 常務理事役            | 早瀬 弥恵          |

### 6 その他連絡事項等

- 隊友新聞紙の値上げ3年目への対応  
令和6年度4月から・・・18円  
(原価販売を2022年4月から5年をかけて段階的に実施  
: 2022年4月に14円へ、  
2023年4月から2026年4月までの4年をかけて原価の22円(2円/年)へ。)
- 通信費の値上げへの対応  
令和6年2月から、現在のクロネコヤマトのDM廃止(郵便局持ち込み協定変更の為)  
新聞等は、郵便局からのゆうメール特別送付実施  
送料 1通×103円～116円へ(250gまで)
- 県事務所勤務員手当対応  
財源 : 収益事業にて対応 (約8万円～10万円)  
(販売手数料見直し : 支部70%、本部30%)



隊友会歌

「ああこの血潮」

作詞 鈴木 井(きよし)  
作曲 吉岡 裕市

一 ああこの血潮 この生命

うけたはるかな 故郷に

幸あれと 肩くみて

呼べば答える 山脈の

雲は流れる 陽がのぼる

二 桜も咲けば 菊も咲く

みどりに映える 山河に

そびえる富士を 仰ぎ見て

手に手をとつて 行く道に

はばたく鳩が 共に舞う

三 南と北の 島々に

新たな息吹 あがるとき

おれとお前の 隊友が

船出の歌を 高らかに

歌えば四方の 波静か

